

「障がい者」の”はたらく”を応援するフリーペーパー

Businesses that take advantage of the personality is the light that illuminates the life of people with disabilities. Work of "MONOZUKURI" that creative personality is capitalize location. We will create a stage personality of handicap is shining work through the creative agency business. And, it will cause a breakthrough in the field of handicap employment.

vol.0 ひふみよタイムズ 創刊準備号

様々な個性や状況の方々の仕事を通じた自立をサポートするインキュベート型就労支援事業所「ひふみよベース」から、リアルな”はたらく”を毎月お届けし、可能性を追求するフリーペーパー。

HIFUMIYO TIME

はたらくを、たのしむ。

TAKE FREE | 定価 = 無料



ひふみよTIMES vol.0 創刊準備号 (2015年12月7日発行)
2015 DECEMBER/ZERO ISSUE/0

第零号 / 0

COVER PHOTO:

- 01. JAPAN HALAL EXPO 2015
- 02. MWS
- 03. Samurai Ramen UMAMI
- 04. HIFUMIYO BASE
- 05. ecoKIRI
- 06. Brand new your life
- 07. JAPAN HALAL EXPO 2015
- 08. ecoKIRI
- 09. Merry Christmas!!

- ◀ 2015年10月、平均工賃実績18,380円を達成しました
- ◀ 在宅就労を開始しました
- ◀ ひふみよTIMES創刊のお知らせ ...and more

Thank you!

2015.10.6

Opening Memorial

Rie Saito

in KAGOSHIMA

東京都北区議員

元筆談ホステス

斉藤りえ先生来鹿!!

ひふみよベース紫原の開所記念講演として、元筆談ホステスとしてメディアでも活躍されている東京都北区議員の斉藤りえ先生をお招きし「人の可能性は無限大」ということをテーマに講演して頂きました。

ひふみよベース紫原を運営する
ひふみよ合同会社の白澤と申します。

2015年10月6日 「元筆談ホステス 斉藤りえ先生」をお招きして開催された「ひふみよベース紫原 開所記念講演会 Brand new your life.」は300名を超える皆様にご来場いただき無事に終えることができました。ご来場頂いた方々に深く御礼申し上げます。講演会では、障害を抱えながらも自分自身の可能性を追求してきた斉藤りえ先生のお話により多くの方々が「明日から可能性を信じて生きる」というメッセージを心に刻み込んだのではないのでしょうか。また、当日プレゼンターとして登壇された中村さんのお話では、難病患者の方々が今までの障害福祉サービスでは自立をすることが困難であった事実を多くの方々に伝えて頂きました。お二人のお話に共通していたキーワードは「人の可能性は無限大」ということです。



手話通訳者・要約筆記者をお呼びしての公演



300人を超える方々にご参加いただきました

私たちひふみよベース紫原では障害や難病をお持ちの方々の経済的な自立を支援する就労支援を行っています。障害や難病を抱えた方々の経済的な自立に必要な就労支援の理想とはどのようなものなのでしょうか？例えば、世間一般的な企業での雇用モデルは「基本給」や「時給」という、時間の対価としての報酬を得るモデルが一般的です。このモデルを就労支援の分野では「一般就労」としてゴールに掲げています。私はひふみよベース紫原のコンセプトを思案する中で、時間対価としての報酬を得るこのモデルを「疑うことなくゴールとして掲げていく」ことに違和感を感じました。このモデルの「ものさし」は時間です。障害や難病を抱えた方によっては「時間」を雇用契約どおりに提供することが困難な場合も少なくないのではないのでしょうか？だからこそ、私たちは「ものさし」を「時間」から「才能や個性」に変える必要があると強く考えています。私たち

ひふみよベース紫原では当事者の持つ可能性は無限大であるということの基本スタンスに、当事者の「才能や個性」を活かせるビジネスモデルをインキュベートし、障害や難病を抱えた方に就労機会を提供し、経済的な自立を実現していくというコンセプトを掲げています。これは経済的な自立の「ものさし」を「時間」から「才能や個性」にシフトすることを目指す、私たちが考える「新しい就労支援」のカタチです。私たちは時間ではなく、才能や個性を対価に報酬を得ることができる世界を実直に追いかけてまいります。



ひふみよメンバーも交え楽しく談笑中です!



『ありのままに。筆談議員ママ奮闘記』
著：斉藤りえ
発売日：2015年10月21日
定価：本体1,300円＋税
株式会社KADOKAWA

「可能性は無限大」

You have limitless possibilities

工賃レポート

平均工賃(2015年10月実績)

18,380 yen



就労継続支援B型事業所の平均工賃(賃金)をご存知ですか？

鹿児島県の場合

月額平均工賃(賃金)

25年度

14,119円

> A <

14,582円

26年度

実は東京都においても月額1万5千円に満たないのが現状です...

(※厚生労働省・鹿児島県調べ)

障がいや難病を抱えた方々の経済的な自立、それが私たちの理念の源泉です。その達成度を測る一つの指標として平均工賃額がございます。就労継続支援B型の鹿児島における平均工賃は平成26年実績で14,582円と未だ低い水準です。そこで、私たちは開所に際し、平均工賃15,000円を下回らない工賃を皆様とお約束し、パンフレット等にも掲げ、退路を断つ強い気持ちで臨ませて頂きました。私たちは就労移行支援やA型でもなくB型です。一般的にB型は工賃は低いのが当たり前だと思われておりますが、仕事のあり方とメンバー皆様の才能や個性をマッチングさせることで無理なく工賃を向上させることが可能であるという確信がありました。その確信があったからこそ、従来の作業所等で行われてきた軽作業から脱却し、

付加価値の高い商品のビジネスモデルに組み込まれた「MWS(マニファクチャリング)チーム」とデザインやメディア運営、クリエイティブを行い、鹿児島ではめずらしい本格的なIT・クリエイティブ業務を担う「CWS(クリエイティブ)チーム」の2チーム体制でスタートしたわけですが、お陰様で初回工賃となる2015年10月度は**18,380円**の平均工賃に達することができました。11月も同水準もしくは10月を超える平均工賃を達成する予定です。仕事を通じて、楽しみを享受しながら日々スキルアップしていくメンバーの成長を嬉しく思い、また我々の理念である「人の可能性は無限大」を実感できる毎日を体感させていただいております。これも皆様のお陰であります。この場をお借りして、深く感謝申し上げます。

Visit・Input・Think

在宅就労を開始しました！ Start >>> Stay-home work



在宅就労って
なあに？



最高経営責任者
白澤 繁樹
CEO
Shigeki Shirasawa

10月は高水準の平均工賃を達成していらっしゃる作業所HANA様(木更津市)を視察させていただき、翌日は参議院議員会館で行われた「障害者の権利に関する日本・韓国セッション 公開シンポジウム」に参加させていただきました。そこで、2014年1月に我が国が批准した国連の障害者の権利に関する条約について学ばせて頂く機会を得ました。

…この国連の障害者の権利に関する条約では、
労働における「合理的配慮」が明確に謳われております。

障がいを持つ人々に対して
必要な環境整備などの
配慮を行うということ。

ごうりてき
はいりよ？

つまり、通所が困難な方には
ご自身のペースで自宅で
働いてもらうということ。

鹿児島に戻りまして、この条約批准に端をなす様々なアクションの中で行われている、厚生労働省のワークグループ等の資料を研究させて頂くと、私たち就労継続支援B型事業所は労働における「合理的配慮」を実現する一般就労と就労支援の間の汽水域として存在する障害福祉サービスであるという解釈に至りました。その特性を活かして、私たちは時間や場所に囚われている労働環境の一般常識、すなわち一般就労がゴールであるという価値観を超え、障がいや難病を抱えていたとしても「働きたい」という想いをお持ちの方であれば、その想いに応え、自己実現をサポートする機能を果たさなければならないという使命をあらためて強く認識しました。

そこで、思考を重ね11月1日より在宅就労を開始しました。この在宅による就労支援は平成24年より、就労継続支援事業A型およびB型において、平成27年より就労移行支援で制度化されております。これはITの飛躍的な進化により様々なワークスタイルや仕事が生まれたことで可能になったと考えるべきで、私たち「ひふみよベース紫原」のCWSチームの仕事とのマッチング性が非常に高いとの判断です。在宅就労はまだまだ事例の少ない制度ですが、私たちは障がいや難病のある方の在宅就労の機会を、ITを通じた仕事で創出し、当事者の方々にとっての希望になれるよう、この分野を力強く推し進めていく所存です。

「在宅就労」とは？

外出が困難な方で日常的な通所が難しい方で、市町村が利用を認めた場合は在宅での就労支援を受けることが可能です。

具体的には通所が困難であることが就労や訓練を阻害する要因の1つであり、在宅であれば就労や訓練の可能性のある人を対象としています。利用者に関する国の指針(厚生労働省の見解)では「障害や疾病により、移動そのものに困難あるいは危険を伴う。」または「移動そのものに問題はないが、自宅以外の場所での訓練や作業について、医療上またはADL上大きな制約がある。あるいは、障害や疾病により移動後の身体状況の変動が大きく、生活に大きく影響する。」となっています。在宅就労では週に1回はひふみよベースのスタッフがご自宅に訪問するほか、月に1回は通所していただく必要があります。詳しくはひふみよベース紫原または市町村へご相談ください。

ひふみよベースの「MWS」と「CWS」チームって？ Manufacturing Work Section | Creative Work Section

実は
「ふたつでひとつ」な
ひふみよベース

「MWSチーム」とか「CWSチーム」とか言ってるけどぶっちゃけどんな仕事してるの?と思った方へ。

MWS(マニュファクチャリングワークセクション)

ひふみよベース紫原の1Fフロアにて、現在は主に自社商品の食品のセットアップやスポット業務として通販商品の発送業務等などを行なっております。それぞれの個性に応じてスキルアップを目指し、日々の在庫管理等も各自行ないます。インバウンド市場向けの商品は主に海外観光客から人気を博し、大手免税店にて日本のお土産として売上No.1に。受け取るお客様を見据えた責任あるお仕事です。

CWS(クリエイティブワークセクション)

ひふみよベース紫原の2Fフロアにて、PCやタブレットを使用したり、絵や文章を書く仕事を行っています。文字入力・ネットでの情報収集・執筆・写真撮影・イラスト制作など、個々のメンバーが得意な分野を発揮してWebメディアを運営したり、企業のブランディングやウェブ・アプリ開発などをチームで行っていきます。IT初心者でも大丈夫。自分のペースでステップアップしていける環境です。

就労継続支援B型は、言わば「超フレックスタイム」な働き方?!

Support for continuous employment Type B >>> Flextime system

フレックスタイム制とは、労働者自身が一定の定められた時間帯の中で、始業及び終業の時刻を決定することができる変形労働時間制の一つである。(wikipedia)

ひふみよベース紫原は、就労継続支援「B型」です。A型は雇用型でB型は非雇用型。私たちB型の場合は雇用契約を結んでいないからこそ比較的自由に働くことが可能なため、体調・疾病・難病等によって長時間の勤務が難しい方にとっては最適な職場となるはず。現にひふみよベースでは週に6日出勤される方もいれば週に1~2日とご自身の体調に合わせて出勤しています。みんなで協力してビジネスモデルを作っているのだから工賃に妥協はありません! Yeah!

◀ お気軽にご見学・ご相談ください!

come on

スタート工賃

15,000円～

※利用状況による
※皆勤手当あり

お仕事の内容

個性にあわせてお仕事があなたを待っています!可能性を追求する就労継続支援B型だから、未体験のお仕事へのチャレンジもばっちり応援します!

- ・食品セットアップ
- ・商品の企画・開発
- ・デザイン・クリエイティブ
- ・スマートフォンアプリ開発
- ・Webメディア運営
- ・企業へのIT/広報支援業務

開所時間

原則として
月曜～土曜

09:00

≧

15:30

ご利用の流れ

利用対象者

- ・身体障害
- ・知的障害
- ・精神障害
- ・難病患者の方

支援内容

就労に必要な要素を学びながら仕事スキルの向上支援を通じて時間の管理や経済活動(お金の管理)訓練、公共交通機関の利用訓練など働きたいあなたをサポートします。就労継続支援B型だからといって、工賃に妥協はありません。工賃のスタートラインは15,000円。スキルと収益を上げて工賃をどんどん上げていきましょう!

1

ご利用を希望される方は鹿児島市や相談支援事業所にご相談ください。

2

行政窓口申請します。相談支援事業所に生活や障害の状況について調査してもらい、就労継続支援B型についてサービス等の利用計画案を作成してもらいます。

3

行政から障害程度区分や福祉サービス等が決定され、受給者証等の書類が交付されます。

4

相談支援事業者が作成するサービスの種類や内容を記載したサービス等利用計画をお持ちください。当事業所のサービス管理責任者と面談の上、利用契約を結びます。

5

ご利用開始

ひふみよTIMES

創刊のお知らせ

ひふみよベース紫原ではメンバーの仕事や事業所としての取り組みを広く皆様にお伝えする目的で2016年1月10日よりフリーペーパー「ひふみよTIMES」を創刊いたします。本紙は創刊準備号として弊社講演会にお越しいただいた方や名刺交換させて頂いた方々にお届けさせて頂きました。今までの価値観を超える就労継続支援B型事業所として、障がいや難病をお持ちの方へ貢献して参る所存でございます。今後ともご支援頂きますようお願い申し上げます。

ひふみよベース紫原 最高経営責任者 兼 ひふみよTIMES編集長 白澤繁樹

最新情報はWEB・Facebookページをご覧ください!

ひふみよベース 紫原
HIFUMIYO BASE MURASAKIBARU

WEB SITE <http://hifumiyo.co.jp>

Face Book <https://www.facebook.com/hifumiyo.jp/>

「紫原中央」バス停下車すぐ(駐車場あり)

9:00～15:30 (月曜～土曜)

TEL 099-800-2633

FAX 099-833-3282

MAIL base@hifumiyo.co.jp

〒890-0082 鹿児島市紫原4-6-20 ひふみよベース 紫原 事業所番号: 4610104137



Thank you for
your reading!!